

大統領府、「ホワイトハウス次世代高校サミット」を開催（11月10日）

大統領府は11月10日、今日の経済社会において、高校生活が生徒たちを力づける体験を与え、大学進学・就職後の成功に向けて生徒を準備させるものとなるように改革することを目的として「ホワイトハウス次世代高校サミット (White House Summit on Next Generation High Schools)」を初めて開催した。本サミットでは、個々に合わせた能動的学習、実社会へのアクセス、体験学習、高等教育機関との強力な連携、女子・マイノリティ生徒に対する STEM 学習機会の拡大などといった取組みを実施する次世代高校を増やすための国家的取組みが要請された。この場において、大統領府は、低所得家庭の生徒数が占める割合の高い高校の改革支援のために、イノベーション投資 (Investing in Innovation : i3) を通して 2,000 万ドル超を助成することを発表した他、財団・非営利団体・教育界リーダー・民間企業などが、次世代高校の開発・立ち上げ・支援のために投資することを誓約している。なお、卓越した教育同盟 (Alliance for Excellent Education) などが同日発表したデータによると、高校教育改善のための努力の結果、全米で高校を予定通りに卒業しなかった生徒数は、2008年には101万5,946人であったものの、2012年には74万4,193人と27%減となっており、今後10年間、このペースが続くと、高校卒業生数はさらに230万人増加すると見込まれているという。

なお、本サミットにおいて公的・民間機関が発表した誓約の詳細は、  
<[https://www.whitehouse.gov/sites/default/files/docs/fact\\_sheet-white\\_house\\_summit\\_on\\_next-generation\\_high\\_schools.pdf](https://www.whitehouse.gov/sites/default/files/docs/fact_sheet-white_house_summit_on_next-generation_high_schools.pdf)>からダウンロード可能。

The White House, FACT SHEET: Obama Administration Announces More than \$375 Million in Support for Next-Generation High Schools  
<https://www.whitehouse.gov/the-press-office/2015/11/10/fact-sheet-obama-administration-announces-more-375-million-support-next>